

耳鼻咽喉科

川上理郎

【2012 年度研究発表業績】

A-3

河田了、李哲昊、吉村勝弘、西川周治、荒木倫利：手術を施行した耳下腺良性腫瘍 300 例の検討 日耳鼻 115： 618-624. 2012

奥雄介、李哲昊、西川周治、河田了、栗栖義賢、辻求：咽頭側切開により摘出した舌根甲状腺例 耳鼻臨床 105：773-778、2012

櫛原新平、川田了、長谷川恵子、西川周治、東野正明、李哲昊、寺田哲也、栗栖義賢、辻求：診断に苦慮した耳下腺木村氏病例 耳鼻臨床 105：1069-1072. 2012

B-4

奥雄介、林伊吹、吉村勝弘、川上理郎、二村吉継：両側声帯に Ejnell 法を行なった 1 例。第 321 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 6 月

奥雄介、林伊吹、吉村勝弘、川上理郎：気管内浸潤を伴った甲状腺癌の 1 例。第 320 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 3 月

奥雄介、林伊吹、吉村勝弘、川上理郎、二村吉継：両側声帯に Ejnell 法を行なった 1 例。第 321 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 6 月

林伊吹、川上理郎、櫛原新平、吉村勝弘：中咽頭神経内分泌癌の 1 例。第 36 回日本頭頸部癌学会 松江市 平成 24 年 6 月

奥雄介、林伊吹、吉村勝弘、川上理郎：声門下狭窄をきたした悪性リンパ腫の 1 例。第 74 回耳鼻咽喉科臨床学会 東京都 平成 24 年 7 月

西川周治、櫛原新平、李昊哲、河田了：耳下腺癌における穿刺吸引細胞診と術中迅速病理診断の検討。第 25 回日本口腔咽頭科学会総会 熊本市 平成 24 年 9 月

鈴木学、荒木倫利、西川周治、乾崇樹、李昊哲、河田了：手術を施行した耳下腺良性腫瘍に対する穿刺吸引細胞診の検討。第 25 回日本口腔咽頭科学会総会 熊本市 平成 24 年 9 月

奥雄介、寺田哲也、西角章、吉田卓也、鈴木倫雄、櫛原新平、乾崇樹、河田了：好酸球性副鼻腔炎診断における NO の役割。第 51 回日本鼻科学会総会 千葉市 平成 24 年 9 月

林伊吹、川上理郎、奥雄介、櫛原新平、二村吉継：両側反回神経麻痺の即時再建を行なった甲状腺癌の一例。第 64 回日本気管食道科学会総会 東京都 平成 24 年 11 月

西川周治、鈴木学、櫛原新平、李昊哲、河田了：耳下腺癌に対する穿刺吸引細胞診と術中迅速診断
鈴木学、荒木倫利、西川周治、李昊哲、河田了：手術を施行した耳下腺良性腫瘍に対する穿刺吸引細胞診の検討。第 23 回日本頭頸部外科学会 鹿児島市 平成 25 年 1 月

林伊吹、川上理郎、西川周治、奥雄介、二村吉継：甲状腺癌手術時に両側反回神経の即時再建を行なった一症例の音声。第 28 回西日本音声外科研究会 福井市 平成 25 年 1 月

奥雄介、寺田哲也、乾崇樹、櫛原新平、河田了：慢性副鼻腔炎における術前後の呼気、鼻 NO の変動と下気道への影響。第 31 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 倉敷市 平成 25 年 2 月

B-6

奥雄介、寺田哲也、西角章、吉田卓也、鈴木倫雄、櫛原新平、柚木歩、乾崇樹、河田了：内視鏡下副鼻腔手術が下気道におよぼす影響についての検討。第 322 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 9 月

松村麗、若月昭子、櫛原新平、西川周治、李昊哲、河田了：当科における甲状腺癌症例の検討。第 322 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 9 月

西川周治、野村文恵、藤山吉更、櫛原新平、李昊哲、河田了：耳下腺粘表皮癌の術前診断
第 322 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会 大阪市 平成 24 年 9 月

手術件数 総数 291 件

主な手術

鼓室形成術 6 件

内視鏡下副鼻腔手術 27 件

鼻中隔矯正術 12 件

扁桃摘出術 22 件

ラリンゴマイクロ 29 件

気管切開術 22 件

口腔悪性腫瘍手術 5 件

鼻副鼻腔悪性腫瘍手術 2 件

中咽頭悪性腫瘍手術 3 件

咽喉食摘 4 件

喉頭全摘 5 件

喉頭部分切除 1 件

甲状腺手術 19 件

唾液腺手術 27 件

頸部郭清術 28 件

耳鼻咽喉科の特徴

平成 24 年度までは頭頸部腫瘍を中心とした臨床を行ってきたが、来年度からは出身医局が変更となるため、今後の方針などは 25 年 3 月末の現時点では不明である。